競技番号　　38

第62回全国七大学総合体育大会

競技要項

競技名　　フェンシング

令和　　年　　月　　日

１、大会名称	第62回全国七大学総合体育大会　　の部
２、主催	北海道大学体育会、東北大学学友会体育部、東京大学体育会、 名古屋大学体育会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総務委員会
３、主管	京都大学体育会フェンシング　　部
４、参加大学	北海道大学、東北大学、東京大学、京都大学、大阪大学、九州大学
５、大会期間	令和6年8月16日（金）から令和6年8月17日（土）まで（2日間）（仮）
６、開催会場	京都大学総合体育館（仮）
７、参加資格	・本大会に参加する選手はエントリー書類に必要事項が記載されていなければならない。 ・当該大学に入学してから4年未満の学部生でなければならない。ただし、実行委員が認めた場合はその限りではない。 ・非七大学の学生の参加は実行委員の許可を要する。 ・参加者はスポーツ保険に加入しなければならない。
８、大会形式	･各種目とも大学対抗団体戦とする。 ･大学単位の総当たり戦で対戦を行う。
９、試合形式	･各試合５点マッチで5人対５人の紅白戦とする。勝利数の多い大学の勝利とする。
１０、競技規則	FIE試合規則最新版に準ずる。（Pカードを除く） 道具は安全面の観点からできる限りFIE認可のものを使用することが望ましい。 サーブルではパッサバン･足を交差してのフレッシュは禁止、センサーは用いないものとする。
１１、競技進行予定	8/16（金） 10試合（仮）　　8/17（土） 8試合（仮）
１２、総合順位決定法	フルーレ、エペ、サーブルの3種目で競い、総合得点の大きいチームから順位をつける。 各種目とも1位7点、2位6点、3位5点、4位4点、5位3点、6位2点、7位1点とする。

１３、表彰	各種目一位から三位、および総合一位から三位までの大学に賞状を授与する。
14、MVP決定方法	MVPは、優勝校から、（突数）ー（被突数）の値が最も多い選手とする。（仮）
１５、その他	マスクは安全面に配慮し、後ろのバンドは最新版（マジックテープではないもの）であることが望ましい。サーブルグローブも試合規則に則り、できる限りカフとグローブ一体になっているものを使用することが望ましい。